よい朝のために。
KYORITSU HOTELS & DORMITORIES

**プレスリリース**

2026年11月27日

報道関係者各位

株式会社共立メンテナンス

# 【令和8年熊本地震に伴う経済支援】
# 家屋が被害を受けた寮生様を対象に最大8か月間の寮費・管理費を減免
## ～これまでに計81名の寮生様へ支援を実施～

全国で学生寮・社員寮「ドーミー」を運営する株式会社共立メンテナンス(代表取締役社長:中村 幸治／本社:東京都千代田区)は、2026年7月に発生した「令和8年熊本地震」に伴い、家屋が被害を受けた寮生様を対象とした寮費および管理費の減免支援を実施しております。2026年11月27日(金)現在、全壊1名、半壊・一部損壊80名の計81名を対象に、支援を実施いたしました。




【支援実施の背景】

この度の地震により被災された皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧・復興を祈念いたします。当社が運営する学生寮「ドーミー」は、単なる住まいではなく、寮生様が安心して日々の生活を送り、それぞれの学びに打ち込むための大切な生活基盤であると考えています。ご実家の被災により寮生様やそのご家族が経済的・精神的な負担を抱える中、住まいに関する不安を少しでも軽減し、これまでと変わらない生活を続けられるよう、今回の減免措置を実施いたしました。

【支援実績】

| | |
|---|---|
| 減免対象期間 | 2026年8月～2027年3月(8か月間) |
| 対象者 | 「令和8年熊本地震」により家屋が被害を受けられた方で、2026年8月以降も継続してご入居いただく方 |
| 支援範囲 | 主たる家計支持者の持ち家に関する被災<br>【全壊】8か月間の館費及び年間・月間管理費免除<br>【半壊・一部損壊】8か月間、館費2万円引き |
| 支援状況 | 【全壊】1名<br>【半壊・一部損壊】80名<br>※2026年11月27日(金)現在 |

【担当者コメント】
　この度の熊本地震により被災された皆様に、心よりお見舞い申し上げます。 当社では、被災された寮生の皆様が、ご実家の被災による困難な状況にあっても、住み慣れた寮での生活を続け、学びを継続できるよう、今回の支援を決定いたしました。これまで、東日本大震災、平成28年熊本地震、令和6年能登半島地震など、さまざまな災害における支援に取り組んでまいりました。これまでの経験も活かしながら、今後も被災された皆様に寄り添い、寮生一人ひとりの生活と未来を支えてまいります。

＜ドーミーとは＞
　共立メンテナンスが創業時より運営する学生寮・社員寮事業。寮長夫妻が住込みで管理し、管理栄養士が考案したメニューをベースに、朝夕まごころ込めてご提供しています。現在、国際交流寮や各種コンセプト寮など幅広いスタイルにも対応し、全国に 約500棟以上展開。ご入居者の快適な生活や健康を見守り、クオリティの高いサービスに努めています。
ブランドサイト：https://dormy-ac.com/

＜共立メンテナンスとは＞
　1979年に設立し、企業の給食受託業務から事業を開始しました。学生寮・社員寮「ドーミー」を運営する寮事業、ビジネスホテル「ドーミーイン」・リゾートホテル「共立リゾート」を運営するホテル事業、高齢者向け住宅「ドーミーシニア」を運営するシニアライフ事業を展開しています。食・住・癒のサービスを通して、社会の発展に貢献してまいります。
コーポレートサイト：https://www.kyoritsugroup.co.jp/公式X（旧Twitter）：https://x.com/kyoritsu_pr

■報道関係のお問い合わせ先
株式会社共立メンテナンス　広報部
TEL：03-5295-7072　FAX：03-5295-7061　EMAIL：pr-info@dormy.co.jp

■令和8年熊本地震　減免措置に関するお問い合わせ先
居住されているエリアによって、お問合せ窓口が異なります。
詳細は以下をご参照ください。

〈学生会館ドーミー事務局〉
https://dormy-ac.com/support/call/